

日軽ハ°補システム製

パネル組立ての注意

- ① ハ°補受領後 部材の確認
- ② ハ°補の確認
天井ハ°補には外枠（上側）にボルト用の穴がある。
- ③ 壁ハ°補は庫内側から見て 右側がメになる。
ウインド型の場合、取り付けナットが外になる。
開口されたハ°補を別の所に立てかけて確認する。
上記の①、②、③ 確認の後
- ④ ベースは樹脂製の場合は（+）ネジ、通常のピットで合います。
金属製の場合はインパクトドライバーでピットは（+）の大です。
もしくは8mmのスパナでネジ穴が切っていないので、
強く押し付けて廻せば入ります。
上面を平らになる様に組み 水平にしてください。
（付属のラゲを使用）
- ⑤ 床ハ°補に排水部材を取付ける。組立て後では取付不可能。
- ⑥ 床ハ°補を設置、カギで固定する。
- ⑦ ドア枠横のスチールは長いのが入ってますので現地加工にて、
短くして下さい。（ドア枠上のハ°補に当たる為）
- ⑧ 扉受枠の「非常脱出用」用の穴(10Φmm)は、
始めに下穴用に小さい長い刃で
庫外から中にドリルで真っ直ぐに穴を開けて、ラッチを取り付けます。
- ⑨ 壁ハ°補は最後のコーナーが広い所になる様に、左右を間違えない様
確認しながら組み立てる。
庫内側から見て右がメになる様に組立てる。
- ⑩ 天井パネルを組立て、コーチボルトで締め付ける。
- ⑪ 天井抜け穴寸法は、同じ大きさに穴をあける。
（ゴムパッキンが入らない場合は、コーキングで塞いでもよいです）
- ⑫ ハ°補接続部（目地部）は庫内、外共 全てコーキングにする。

※ 冷却ユニットは扉から離れた位置に据付けてください。
（天井取付、壁取付共）

日軽パ°ルシステム製

パネル組立ての注意

- ① パ°ル受領後 部材の確認
- ② パ°ルの確認
天井パ°ル、床パ°ルの両方にボルト用の穴がある。
- ③ 壁パ°ルは庫内側から見て 右側がメ°になる。
開口されたパ°ルを別の所に立てかけて確認する。
上記の①、②、③ 確認の後
- ④ ベースは樹脂製の場合は(+)ネジ、通常のピ°ットで合います。
金属製の場合はインパ°外ドライバーでピ°ットは(+)の大です。
もしくは8mmのスパナでネジ穴が切っていないので、
強く押し付けて廻せば入ります。
上面を平らになる様に組み 水平にしてください。
(付属のラケを使用)
- ⑤ 床パ°ルを設置
- ⑥ 床パ°ル設置時に床、壁パ°ル接続ボルトを下より入れて置く。
架台と床パ°ル側面70～75mm位にする。
接続ボルトが締めれない部分はコーキングにてジョイントしますので、
組む時にメ°の部分にコーキングを塗り付けた後に接続して下さい。
ドア枠横のスチールは長いが入ってますので現地加工にて、
短くして下さい。(ドア枠上のパ°ルに当たる為)
- ⑦ 扉受枠の「非常脱出フ°」用の穴(10Φmm)は、
始めに下穴用に小さい長い刃で
庫外から中にドリルで真っ直ぐに穴を開けて、ラッチを取り付けます。
- ⑧ 壁パ°ルは最後のコーナ°が広い所になる様に、左右を間違えない様
庫内側から見て右がメ°になる様に組立てる。
- ⑨ 天井パネルを組立て、コーチボルトで締め付ける。
- ⑩ 天井抜け穴寸法は、同じ大きさで穴をあける。
(ゴムパ°ツキが入らない場合は、コーキングで塞いでもよいです)
- ⑬ 冷凍庫の扉に関しては、現地での反転は不可。(3方枠、4方枠)

※ 冷却ユニットは扉から離れた位置に据付けてください。
(天井取付、壁取付共)